

30日以内の予定外再入院率

1.27 %

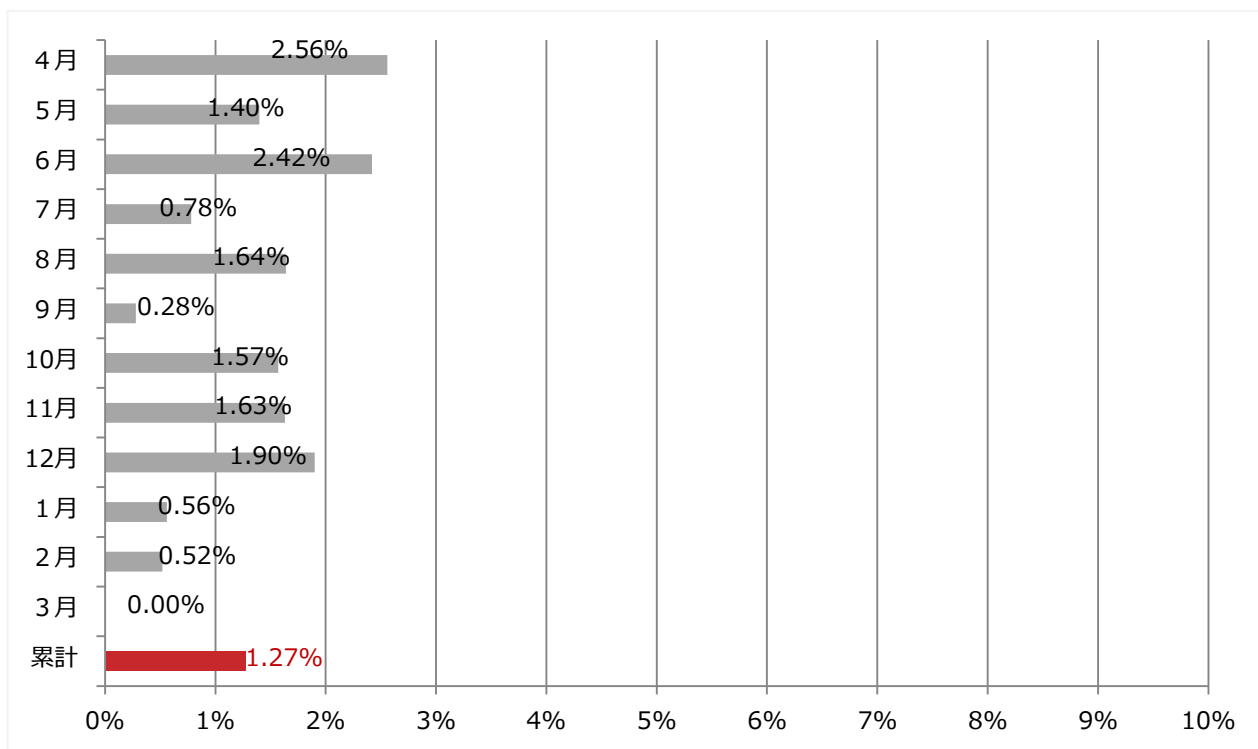
(平成31年4月～令和2年3月)

指標の説明

患者の中には、退院後6週間以内に予定外の再入院をすることがあります。その背景としては、初回入院時の治療が不十分であったこと、回復が不完全な状態で患者に早期退院を強いたこと、などの要因が考えられます。

分母は様式1の「退院年月日」が調査期間に該当する症例数、分子は様式1の「予定・救急医療入院区分」が「救急医療入院以外の予定外入院」または「救急医療入院」に該当し、かつ、入院日の42日前以降に様式1の「前回退院年月日」が該当する症例数としました。また、より厳密な救急医療入院率を表現するため、分子を様式1の「予定・救急医療入院区分」が「救急医療入院」に該当し、かつ、入院日の42日前以降に様式1の「前回退院年月日」が該当する症例数も算出することとしました。(日本病院会)

(退院患者数：4,475件)



値の算出方法

(前回の退院日が30日以内の救急医療入院患者数) / (退院患者数) × 100 (%)